

1. 開催日 2025 年 8 月 28 日 (木)

2. 開催場所 N C V 大会議室

3. 委員出席

委員総数 6 名

出席委員 5 名

出席委員 遠藤 勲、遠藤正紀、情野美代子
高野祐次、宮崎 愛

放送事業者側出席者 伊藤優子 (取締役)
金子真也 (米沢営業所所長)
松田典子 (米沢営業所コンテンツ制作課長)
須貝 崇 (米沢営業所コンテンツ制作係長)
渡部剛士 (C C S スタジオ 専務取締役)
金 順治 (C C S スタジオ 制作部長)
鈴木朗子 (C C S スタジオ 制作係長)

4. 議 題 1. 会社代表挨拶
2. ご審議
3. 報告
4. その他

5. 議事の概要 1. 開会
2. ご審議
「落語長屋のらくごのいろは」
隔週 (火) 11:10～他
※米沢市内のアマチュア落語サークル、落語長屋による、
落語ビギナーコーナー。聞くも話すも落語初心者の方に、
落語の面白さや楽しみ方などを、演目や道具など
細部にわたって紹介します。時には落語を一席お届け
する回もあります。
3. 報告
4. その他

6. 審議内容

A 委員

- ・落語愛好者による流れるような話の中に、知識や楽しさが盛り込まれ、ためになった
- ・落語を通して日本の文化の良さを知るきっかけとなった
- ・20分があっという間に感じた

B 委員

- ・トーク番組ではあるものの、落語を聞いているような流暢さがある
- ・これまでのラジオ番組は話を聴く、情報を得るという聴き方だったが、この番組は本当の落語を聴いて楽しむように、ラジオを楽しむ聴き方ができた。聴かせるラジオとして非常に楽しむことができた
- ・落語に親しむ機会がなかったが、以後寄席などに行ってみたいと思った

C 委員

- ・相手の聞き手の方もテンポよく会話が進み、改めて落語の良さに触れることができた
- ・アマチュア落語家という観点からも、身近な話題に出会うのも地元のコミュニティラジオだからだと思う

D 委員

- ・3人の落語家が出ていたが、それぞれに個性があり、それぞれから落語好きであることが伝わってきた
- ・落語にまつわるうんちくの回を聴いたが、実際に落語も聴いてみたい
- ・予備知識のないリスナーのためにも、古典落語をわかりやすく、かつ、楽しく解説する回があっても良い

E 委員

- ・落語は正直馴染みのない芸能だったが、番組を通して落語の楽しみ方を知ることができた
- ・また番組を通して米沢にも落語愛好者がいることが分かった
- ・顔の向きや言葉遊び、出囃子に至るまで、落語の楽しみ方が多様にあることが分かった

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・落語の楽しみ方は多様にあり、また一度話題にただけでは伝わり切れないところもあるので、繰り返し話題にすることで、落語の魅力に触れていただけるような機会を作る

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2025年9月9日（火） FM生放送で公表

2025年9月9日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2025年11月20日（木）に開催予定